

平成28年度 学校図書館県内研修会報告

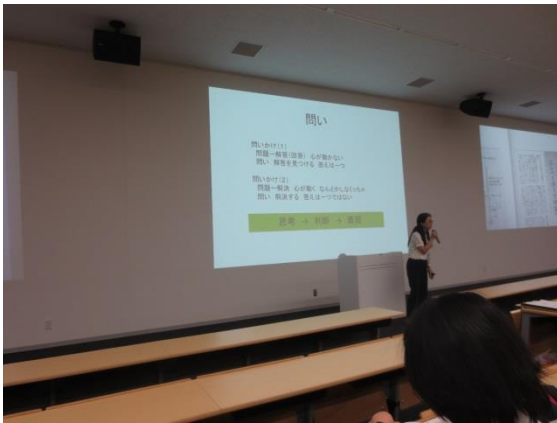
平成28年6月13日、浜松日体中学校高等学校において、学校図書館県内研修会が行われた。



9時45分より図書室にて開会を行った。部会長である飯田先生よりお話をいただいた後、開催校である浜松日体の松田校長先生より図書室についてお話をいただいた。浜松日体中学校高等学校は、2年前に校舎棟を新しくする際に、図書室に「平湯モデル」を取り入れた。校舎棟の中心に新設された図書室は、以前と比べ稼働率が高く、始業前から開館することにより利用者が30～40人増加したそうである。



10時～10時30分まで、校内見学を行った。普通教室、職員室、食堂などを見学した。11時～12時30分まで、図書室にてグループディスカッションを行った。各グループからは、朝読書について、ビブリオバトルの開催方法について、本の除籍についてなど議題としてあがった。



昼食後、2階ホールにて放送大学客員准教授・関西大学非常勤講師の塩谷京子先生より「学校図書館とアクティブラーニング」と題して講演をいただいた。アクティブラーニングの基本的な考え方、授業での実践の仕方などについて、実際の例を提示していただきながら楽しく学ぶことが出来た。また、思考・判断・表現力を育成させるための方法論を学ぶことが出来た。

【報告者】学校図書館専門委員 原田智子（浜松開誠館中学校・高等学校）